

報道機関各位



我孫子市

Abiko city

令和4年6月13日
報道提供資料

(我孫子市×川村学園女子大学 連携事業)

県内初！大学内に常設の市情報発信コーナーを開設

～16日、同コーナー開設式を行います。～

市は、川村学園女子大学の我孫子キャンパスで学ぶ学生向けに、「地元をもっと知って欲しい」と、県内の自治体で初めて、大学内に常設の「我孫子市情報発信コーナー」を開設します。

市と同女子大学は、平成19年に連携協定を結び、人材育成や農産物直売所の弁当メニュー開発などで協力してきました。昨年9月～年末には、市の魅力発信に女子大生の視点を活かす目的で、市企画課・あびこの魅力発信室が同大生活創造学部生活文化学科、藤原教授の課題解決学習「地域活性化マネジメント」の講義で連携しました。

講義では、学生らの我孫子市への理解度を測る目的で、2キャンパスの在学生（我孫子・目白）を対象に、「あびこの魅力アンケート」を実施。市の情報発信に関する設問では、「市の発信している情報を、見たり聞いたりしたことがある？」の問いに、「いづれもない」と回答した学生が、6割を超え、最多の「イベント」情報でも、2割程に留まるなど、自宅と大学の往復で、市の情報に接する機会の不足が明らかとなりました。

この度、同大学我孫子キャンパス内の一角を提供してもらい、市が情報ラックなどを持ち込んで市情報発信コーナーを開設して、女子大生に向けた情報発信に連携して取り組むことになりました。

同コーナーでは、月2回発行する「広報あびこ」や観光ガイド「ABIROAD」、市内のバス会社の作ったグルメ冊子などを設置して市の情報を積極的にPRします。多くの学生に、自由に持ち帰ってもらい、市内巡りやイベント参加、飲食・買い物など地域の賑わいの創出に繋がることを狙っています。

【情報発信コーナー開設式 日時・場所】

令和4年6月16日（木）11:00～11:15 川村学園女子大学14号館1階ホール

【出席者】

我孫子市 星野 順一郎 市長

我孫子市マスコットキャラクター手賀沼のうなきちさん

川村学園女子大学 西川 誠 学長

同大学学生代表

※取材で来校される場合は、セキュリティの関係で事前に登録しますので下記へご連絡をお願いします。



14号館1階ホール、学生食堂の入口付近で市をPR

【問い合わせ】

我孫子市企画総務部秘書広報課

あびこの魅力発信室 担当 深田・奈良

☎ 04-7185-2493

(資料)



・市マスコットキャラクター“手賀沼のうなぎちゃん”ぬいぐるみを置くなど、女子大生に親しみやすさをアピール。

・広報「あびこ」は、月2回（1日、16日）配置して、市政やイベント情報など市の話題や最新情報を学生に提供。



～配布する各種冊子～

・あびこの魅力発信室の制作した、観光ガイド「ABIROAD」、「住み替えあびこナビ」

・市内のバス会社が制作した路線バスで市内の飲食店を巡る旅「あび飯ガイド」

・男女共同参画室の制作した、「私のトリセツノート」「be の名刺」「女性の働きかたダイバーシティ」

・各冊子の見所などは、それぞれ制作した担当者が、書店のPOP風に手書きして、女子大生に手に取って欲しい、と猛アピールしています。



・コーナーへの感想や意見などを自由に書けるうなぎちゃんイラストのノートを置いて、双方向の情報発信となる様に工夫。

・市のキャッチフレーズ「物語の生まれるまち あびこ」とロゴマーク。PR用ポスターを掲示。

・市ふるさと大使ナイツ塙さんの広報動画をPR。

・観光情報発信拠点アビシルベが毎月発行する情報誌「アビプレ」で、市内の最新イベント、観光情報などを提供。